

西荻

手しごと市 & あらかると展



毎月
第4日曜日
井荻会館で
開催

手しごと市実行委員会

西荻
手しごと市
&

あらかると展

AM10:00~PM17:00

毎月第4日曜日

1月
27日(日)

こたつカフェ
コタツを囲んで、ぜんざい食べたり、ゲームをしたり
マーじゃんしたり……マーじゃん先生が来たり

2月
24日(日)

おひな様
アンティーク街・西荻ならではの、とても貴重で、普段
見る事ができない江戸期のひな人形と道具類の展示の他
販売も行います

3月
24日(日)

春の西荻園遊会……お茶会でゆっくりひと休み
着物でお越しの方大歓迎!! お抹茶をいただきながら
こけしじろうの「杉並歴史絵巻物語」をお楽しみ下さい



内容は変更になる場合があります
詳しくはホームページをご覧ください
<http://www.nishiohgi-teshigoto.com/>

出店者募集
1ブース 3,500円 半ブース 2,000円
1ブース 約210×約110 室内(20ブース~) 屋外(3ブース~)
その他のスペースにつきましてはお問い合わせ下さい

手しごと市実行委員会事務局 きどあいらく

杉並区西荻北 4-5-28
080-4111-1330
tel/fax 03-3301-2460

teshigoto@hotmail.co.jp

西荻



手しごと

西荻手しごと人 其の二
a-bag 石川麻子さん
<http://ameblo.jp/a-bag/>

西荻でオリジナルバッグをつくりはじめて10年。
毎回会場を賑わしてくれる男の子と女の子*と一緒に人気者のお母さん。（*表紙の女の子です）
「楽しくやらせてもらってるそのお返しに少しでも」と、手しごと市のお手伝いもしてくださっている a-bag さんの「a」は、アサコさんの「A」です。

おばあちゃんが革クラフトの先生で、ちっちゃい頃「革の先生になりたい」とか夢にあっただけどずっと思ってたわけじゃなくて……。
でも何かはやっぱ残ってたのか、好きなバッグの形が、いつの頃からか自分の中にはつきりとありました。絵は描けないから、その形を誰かに見せてつくってもらうことはできない。だから自分でつくるしかなかったんです。

実際にバッグをつくりだしたのは、結婚して仕事を辞めてから。できあがったものを友達ちにプレゼントしたりしてるうちに、「形はこれで柄はこっちのがほしい」とか「この布でつくってくれない?」とか「注文」が始まって、だからといってお金をもらったりではなく、「じゃあ材料費だけお願いできる?」という感じに、だんだんと

自分がつくったバッグを直接お客さんの前に並べたのは、西荻手しごと市が初めてでした。緊張しましたが、お友だちが応援がてら買ってくれて、悪いなと思っただんですが「いらぬものだったら買わないから気にしないで」って言うてもらえて、気持ちに余裕が持てるようになりました。



自分が買えそうな値段をつけてるんです。

これが、500円でいいの?

つくることが好きでもそれだけにならないで、広げるきっかけになったこの手しごと市はすごく貴重です。これからも、大きなことではなく、長くずっと続けていきたいなと思っています。



西荻手しごと市&あらかると展

表紙絵：チャンキー松本
連載：さくらいようへい
校正：加藤亜希子
デザイン：物語屋、佐藤文
編集・監修：物語屋
発行：手しごと市 実行委員事務局
きどあいらく

ホームページ

<http://www.nishio-gi-teshigoto.com/>

- 手しごと市について
- 今月の出展者
- ボランティア募集
- 手しごと仲間物語

随時
更新中

西荻手しごと市

検索